



就活Hand Book [トビラ]



TORRY (トリー)

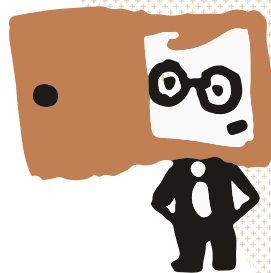
夢に向かって羽ばたきたいと思っているが、羽ばたく先に迷っている学生鳥。

目の前にあるひとつの扉。
その扉には「未来」と書かれてあり
そっと扉を開けてみると
その先に見える景色は、
今とあまり変わらないように見える。
でも、その扉から足を一步踏み出すと
途端にその景色は動き出した。
未来は目に見える景色ではなく
自分が一步踏み出すことから
動き出す世界なんだ。
学生から社会人への一步は
未来へ繋がる一步になる。

この冊子を通して、
素晴らしい未来との出会いが
生まれることを心から願ひ
この一冊を贈ります。

CONTENTS

- 03 就活スケジュール&マイスケジュール
- 04 今更聞けない就活のアレコレ
- 05 ジョブカフェしまねの就活イベントはココがすごい
- 06~しまね学生ジョブメイトレポート①~④
- 10 就活先輩インタビュー
- 11 先輩へのQ & A
- 12 しまね学生ジョブメイト紹介
- 13 しまね学生ジョブメイト活動報告
- 14 マイページ (書き込んでね)
- 15 ジョブカフェしまねキャリアアドバイザーが聞いた!
就活先輩の声



TOBBY (トビー)

学生の就活に伴走し、
さまざまなアドバイスを通して
企業と学生をつなぐ就活先生。

SCHEDULE

就活


my



[就活スケジュール & マイスケジュール]

3月から10月まで、あなたの目標や予定を立ててみましょう。就活に欠かせない“スケジュール管理”を記憶だけではなく記録する（紙に書く）習慣をスマートフォンも活用しながら身につけましょう！

予定や目標を書いてみよう！

月	内定までのスケジュール	主なイベント情報（島根県内）	マイスケジュール
3	<ul style="list-style-type: none"> ●2020年3月卒 就活解禁 ●合同・個別企業説明会スタート 	しまね企業ガイダンス (3/4 松江) (3/20 浜田)	
4	新年度スタート		
5	↓	しまね企業ガイダンス (5/19 浜田)	
6		合同・個別就職面接会スタート 就職フェアしまね (6/2 松江)	
7	↓		
8		就職フェアしまね（夏期） (8/14 松江)	
9			
10	内定 	就職フェアしまね（秋期） ※予定	



ジョブカフェしまね主催のイベント（交流会等）は県外（東京・大阪・山陽）でも開催しています。また、ジョブカフェしまね松江センター・浜田ランチでは、就活に役立つ「就職応援ミニセミナー」を定期的で開催しています。ジョブカフェしまねのサイトで順次お知らせしますので要 check!

今更聞けない…

就活を控えた
しまね学生ジョブメイトの
リアルな疑問

就活のアレコレ



「就活でスマートウォッチはOK? デジタルはいいの? 針があるものの方が良いのかなあ…」

最近流行りのスマートウォッチ。これは受ける業界によるとと思います。スマートウォッチは「時計なのかガジェット(電子機器)なのか曖昧」です。例えば官公庁や金融機関を受取る場合、やはりお堅いところなのでデザインを選ぶ必要もあると思います。逆に、IT関連業界をはじめとした先進技術等を扱う業界においては、良い印象になったり、面接中にスマートウォッチの話題になったりする事もあり得るため、プラスに働くこともあります。

「自己PRのネタは何種類必要?」

同じ自己PRを企業に送ってもOK? (志望動機は変えたんですが…)」

自己PRのネタの種類は人それぞれです。1種類の人もいれば、中には10種類以上使い分けたという人もいます。大切なのは、そのエピソードをどのくらいしっかり話せるかということでしょう。また、受験する企業や官公庁が「どのような人材を求めているのか」を把握したうえで、自分の自己PRを選択することもオススメです。



「スーツのポケットのフラップは出すべき? しまうべき?」

フラップは「雨やホコリをよけるため」という理由でついているため、屋内では内側にしまします。フラップが出ていることが直接マイナス評価に繋がるというわけではないかもしれませんが、屋外では出しておき、屋内ではポケットの内側に入れるという動作を忘れないようにしましょう。そういった、細かい部分をチェックしている人事もいらっしゃいます。

「スーツのボタンはどれを留めるの? 2つあったら1番上だけ?」

就活生が最もよく着るのが、ジャケットとパンツのセットになっているもの。一般的にはツーピーススーツと呼ばれています。こちらは二つあるうちの、一番下のボタンを外しましょう。女性のスーツのボタンの数は1つか2つになっているため、ボタンはすべて留めることがマナーです。

「集団面接で最後にイスから立ち上がる時は全員でタイミングを合わせる?」

面接官から「これで面接を終わります。ご起立ください。」といった声がかかった時には、自分のペースで立ってかまわないと思います。



「歩き方ってどうしたらいいの?」

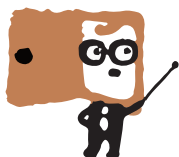
陸上部のクセが出る、手と足が出る、手の振り方・ガニ股・肩の振り方など…

歩き方の癖は人それぞれあります。あまり気にすることはありませんが、大切なことは相手に良いイメージを与えることです。例えば、小さな歩幅でちまちま歩く人と、大きな歩幅で颯爽と歩く人、どちらの印象が良いかは一目瞭然。大きな歩幅で歩くと、相手にポジティブで堂々としたイメージを与えます。

「面接の時に目線をどんなふうに向ければいいの?」

(左右に振り向きすぎると、せわしない印象を受ける?)

面接時、採用担当者に目線を合わせて会話をすることは基本ですが、ずっと見続けるよりも、たまに目線を外し、他の面接官を見た方が良いです。面接官にも余裕ができ、好印象に捉えてもらえる上に、質の良い会話につながります。



(ジョブカフェしまねキャリアアドバイザーによる回答)

ジョブカフェしまねの

就活イベントは ココがすごい



1

ジョブカフェしまねのイベント参加企業数は **県内最大級!**

登録企業 **1,600社!** イベント参加企業 **250社!**

「島根には企業が少ない!」なんて言わせない!
ジョブカフェしまねに登録している企業だけでも1,600社、合同説明会イベント(松江)には250社がブースを構え県内最大級のイベントを開催しています。業種・職種も勢ぞろい!!



2

ジョブカフェしまねの
オプション企画はここがイ!

ジョブカフェしまねの就活イベントは合説だけではありません! イベントに参加するならオプション企画から参加するのがオススメです!

- ①若手先輩社員と直接話せる
- ②企業プレゼンテーションで一気
70社のPRが聞ける(松江)
- ③採用担当者との交流会でより詳しく話が聞ける など...



3

ジョブカフェしまねの
「当日配布資料」はココがすごい!

ジョブカフェしまねオリジナル
「職種別インデックス」

職種	業種	企業名
営業	製造業	株式会社A
事務	サービス業	株式会社B
技術職	建設業	株式会社C
販売職	小売業	株式会社D
接客職	飲食業	株式会社E
その他	その他	株式会社F

各企業の詳細は
こちら!

会社概要	求職者へのメッセージ
会社名: 株式会社今井書店	求職者へのメッセージ: 当社は、
業種: 小売業	求職者へのメッセージ: 求職者へのメッセージ
所在地: 島根県松江市	求職者へのメッセージ: 求職者へのメッセージ
求職者へのメッセージ: 求職者へのメッセージ	求職者へのメッセージ: 求職者へのメッセージ

職種	業種	企業名
営業	製造業	株式会社A
事務	サービス業	株式会社B
技術職	建設業	株式会社C
販売職	小売業	株式会社D
接客職	飲食業	株式会社E
その他	その他	株式会社F

「営業」や「事務」など自分のやりたい
仕事内容(職種)から企業を探せる
早見表!

事業内容や求める人物像を確認しよう。
募集職種の人数、勤務地、応募要件
等もこちらでチェック!

相談コーナーや就活イベント
情報等、隅から隅まで情報
満載!

株式会社バイタルリード

島根県出雲市荻野町 274-2



～ まちのヒト・コト・モノの動きをデザインするコンサルタント ～

● レポート：しまね学生ジョブメイト 佐藤 鈴夏・佐藤 日菜子

出雲市に本社がある「株式会社バイタルリード」は、交通をキーワードに「まちづくり」のコンサルタントや情報システム開発などを行っている会社です。今回は、そこで働く総務部総務経理課 森山可南子さん、総合計画部計画一課 板垣早香さんからお話を伺いました。

若手でも感じられる、仕事の面白さ

「仕事楽しくてたまらないですよ！」と笑顔の板垣さん。バイタルリードでは若手でも様々な仕事を任せてもらえるため、責任重大ですが、やりがいを感じるそうです。

自分たちの仕事が地域のヒトやモノの動きに繋がっているという実感が、勉強して色々な情報をとり入れて、良い仕事をしようというやる気の元になっているそうです。



採用担当の気持ち

総務部採用窓口の森山さんは、採用活動する中で、「うちの会社で働いているイメージができる」と感じる人との出会いを大切にしています。そこで、学生さんに伝えたい事はインターンシップや企業説明会などで、受け身ではなく自ら話しかけるなど何らかの行動を起こす人からは、「どこでもいいのではなく、うちの会社でしたいことがある」という強い気持ちが伝わってくるということだそうです。



働きやすい環境を整える

森山さん自身が育児と仕事の両立をしていく中で、社員さんの働く環境づくりに力を入れておられるのもバイタルリードの魅力のひとつと感じました。

例えば、「学びたい人を後押しする」「産休・育休あとの職場復帰」など制度を利用しやすい風土づくりをされていました。



コンサルタントと聞くと難しそうというイメージもありましたが、入社後に勉強もできるため専門分野外の人にも門戸が開かれていると聞き、驚きました。若手も女性もいきいきと働いている様子がうかがえる、すてきな会社でした。

(しまね学生ジョブメイト/佐藤 鈴夏)

石見空港ターミナルビル株式会社

島根県益田市内田町イ597

～ 石見地域を盛り上げるのは私たちのミッションです！～

● レポート：しまね学生ジョブメイト **馬場 康平・月城 麻衣・島瀬 奈都
森 楓馬・吉田 光希**

「石見空港ターミナルビル株式会社」は、業界で言うところの“ビル施設の賃貸業”になります。主にANAがテナントであり、会社の株保有者は、島根県が3割、ANAが3割と株の大部分を占めています。今回は、そこで働く総務部 部長 西松 基さん、「空港はちみつ」担当 杉内 映子さんからお話を伺いました。

事業を通しての地域貢献

秋・石見空港の特徴として、空港の敷地を活用したマラソンやサイクリングを開催しており、参加者はマラソンが2,000名程度、サイクリングが500名程度と、毎年多くの参加者を集めています。

こうしたイベントに対し、運行への影響はでないようにしながらも積極的に受け入れている姿勢は、地域に大きな貢献をしていると感じました。ここ5年の間で、空港ビル内の施設を整える取り組みをしており、より快適に利用できるように工夫しているそうです。



アジア初! 空港はちみつ 若者への良い刺激になってほしい

新事業として行われている「空港はちみつ」づくり。ミツバチプロジェクトはアジア初として注目を浴び、また、その品質の高さから2017年には「第3回ハニー・オブ・ザ・イヤー」にて最優秀賞・来場者特別賞を受賞しました。

この事業には空港の知名度アップを狙うのに加え、地元若者への良い刺激になってほしいという想いがあります。どちらも地域貢献を目的としており、「知識のない分野へチャレンジし、事業としても成立している自分たちの姿から、地元でもやれることはあると若者に感じてほしい」とおっしゃっていました。

利益のみを目的とせず地域に還元することを考え、ナンバーワンよりオンリーワンを目指し、企業が社会に対してできる地域貢献の形を新たに学ぶことができました。



今回、石見空港ターミナルビル株式会社へ企業訪問に行ったことで、自分たちの身近なところで面白い取り組みをされている企業があることに気づくことができました。どうしても、新しい何かをつくろうとすると、都会に行かなければできないというイメージがあったのですが、この企業訪問でそのイメージが覆されました。自分の地域を見つめなおし、そこから知り得た強みや魅力を活かして新たなものをつくる。これから地方で働く上で、非常に大切な視点であるように感じました。

(しまね学生ジョブメイト/島根県立大学生)



マリエ・やしろ株式会社

島根県松江市東朝日町 150-26

～ 衣装点数の多さでは負けない! 「良いもの」をお客様に ～

● レポート：しまね学生ジョブメイト 柳浦 瑠那・佐藤 鈴夏

衣装から写真、結婚式から婚活応援まで、山陰に広がる「美」のネットワークでブライダルにかかわるお手伝いをしている「マリエ・やしろ株式会社」。今回は、そこで働く島根県出身の若手社員のブライダル・コーディネーター松浦 南さんからお話を伺いました。

働いて初めて知る、現場の裏側!

松浦さんは、入社前はウェディングという華やかな職場だと思っていたが、実際働いてみると、意外と力仕事や肉体労働が多いことに驚いたそうです。実際に10kgほどのドレスを運ぶのは大変とのこと。

普段の業務を聞くと、衣装合わせだけではなく、メンテナンスから裏方作業も結構あり、他にも商品や専門用語を覚えるのにも苦労されたそうです。



入社したての時は、こんな感じ

入社をしてから学んだのはお辞儀や名刺交換の仕方などのビジネスマナー。あとは仕事をしながら覚えていく!というスタンスで、入社して1年は1人では何もできないので、先輩社員についても徐々に仕事を覚えていかれたそうです。未経験でも大丈夫!入社後の努力で、何とかなりますよ!とエールをもらいました。



感謝されること、それが嬉しい

これまで印象に残っている出来事を聞いたところ、入社3年目の時に、成人式・卒業式を担当したお客様がご結婚される際、ぜひ結婚式も担当して欲しいと指名いただいたことが凄く嬉しかったそうです。

職場ではコミュニケーションはとても大切で、式場や前撮りの日程などは他社と調整をすることが必要になります。その際、相手の立場に立って考えることが大切で、正確さと丁寧さが求められます。毎日が勉強ですが、お客様に喜んでいただけた時、この仕事をやっていて本当に良かった!と笑顔で話してくれました。



取材を終えて印象深かったことは、仕事の失敗をそこで落ち込むのではなく、前に進むチャンスと前向きに捉えることとコミュニケーションの大切さでした。パンフレットやホームページでは見えない社員の方々のリアルな声を聞くことができて、とても勉強になりました。

(しまね学生ジョブメイト/柳浦 瑠那)



一畑電気鉄道株式会社（一畑グループ）

島根県松江市中原町 49

～ いろんな仕事にチャレンジできるグループ会社 ～

● レポート：しまね学生ジョブメイト 村田 志臣・佐藤 鈴夏・柳浦 瑠那

電車やバス、タクシーなどの交通手段や、住宅建築などを通して私たちの生活に寄り添ってくれている「一畑グループ」。その中で、一畑電車でも馴染みの深い「一畑電気鉄道株式会社」の業務推進課 課長 比企志緒さん、若手社員の竹下加奈子さん、梶野美彩さんからお話を伺いました。

年の差なんて何のその！ 職場環境の良さが同社の魅力

今回お話を伺った竹下さん（入社2年目）と梶野さん（入社1年目）はお二人とも新卒採用で、竹下さんは13年振りとなる新卒採用枠での入社でした。

一畑電鉄の社員の方の平均年齢は約40歳と聞いていたこともあり、はじめは「年齢差もあって、新入社員にとっては働きにくい環境なのかな」と思っていたそうです。しかし、実際には「社員同士の仲がとても良くて、優しい人たちがばかりなので、相談も気兼ねなくできます」「社風なのか、私たちを迎えてくれようという姿が見えてうれしいです」など、人間関係が良く仕事がしやすいと話してくれました。

取材中もお二人が伸び伸びと自分の体験談を話している様子や実際の社内風景を見て人間関係の良さを実感しました。



グループ会社数18社！ 多岐にわたる事業で経験値アップ！

「入社を決めた理由は、グループ会社への出向や転籍ができるからです」と、竹下さんが入社理由に挙げるように、グループ会社数18社を誇る「一畑グループ」では、出向や転籍ができる可能性があるから、1社だけではなく、色々な業種・業務が経験できるのも魅力に感じました。もちろん希望制ではなく、会社からの指示にはなりますが、きちんと本人へのヒヤリングもあるそうです。



現在、本社の近くには職員用の保育園「キッズいちばた」などが新設され、「様々な人に合った」働き方や環境がこの会社にはあると感じた取材でした。

（しまね学生ジョブメイト/村田 志臣）





就活先輩インタビュー

● レポート：しまね学生ジョブメイト 馬場 康平・森 楓馬（島根県立大学）
柳浦 瑠那（島根県立大学短期大学部）



井上 侑一さん(島根県立大学)

[卸売業・小売業] に内定

出身が広島だったため、その周辺に絞ってインターンシップや合同説明会に参加。特に積極的に参加したのは、ジョブカフェしまねが紹介してくれた、インターンシップフェアやドラフト会議という逆求人イベント。どんな業界に進みたいかという具体的な目標がなかったため、とにかく行動することを意識して、人と繋がることで実際にどの会社のど

んなところが良いかを見極めることができました。

就活の軸として、まず福利厚生を見ました。ドラフト会議を通して出会った企業の中で、自分のプレゼンテーションに興味を持ってくれた会社を調べると、福利厚生の充実や、その会社の先輩からも話を聞くことができて不安も薄らぎそこから内定をいただくことができました。



青木 悠さん(島根県立大学)

[情報通信業] に内定

就活を始めたのは3回生の夏休み。広島でのインターンシップを経て、広告会社に興味を持ち、広告業界を調べていきました。

しかし、ジョブカフェしまねのアドバイザーと相談し、まだ業界を絞るのは早いと考え、いろんなイベントに参加しました。

また、県外での就活では、東京で1日500円のシェアハウスを利用するこ

ともありました。そこでの出会いはとても貴重で、同じ就活をしている同年代の友人もできるため、情報交換にとでも役に立ちました。

『人の可能性を広げたい』という就活の軸から、教育や人材派遣に興味を持ち、イベントで出会った企業の中で、特に担当者の人柄に惹かれたその企業で就職したいと思うようになりました。



細田 佑美さん(島根県立大学短期大学部)

[卸売業・小売業] に内定

就活スタートは少し遅れたけど順調にいききました。

複数の会社説明に行った中でこの会社を決めた理由は、社員さんの雰囲気良かったため。そして同じことだけではなく、いろいろな業務を体験できることが魅力でした。また、インターンシップや説明会に行った企業の中で一番やってみたかった業種だったからです。

あと、就活で反省している点として準備不足と面接練習が不十分だったことです。

早めの準備が大切です。試験が本格化する前に自己PRなど準備できることからだけでも取り掛かったほうが良いと思います。特に面接に自信がない人は準備と練習を十分にしておいたほうが良いと思います。



先輩へのQ & A

Q 自己PRでのコツを教えてください！

A 自分の経験を素直に大きな声で話すこと。また、笑顔も大事！自己PRで最も大事なことは自己分析。ノートに自分が経験したことやその時どのように感じたか等を具体的に羅列する。面接時はどんな経験をしたかだけでなく、その過程も言えることより説得力が増します。



Q IT企業は理系学生を優先するので文系学生は不利ですか？

A そんなことはありません。IT企業の就職は理系学生が有利と思いがちですが文系学生にもチャンスがあります。今、IT企業は文系学生の視点を必要としていますので積極的に採用しています。

Q 志望する企業がなかなか決まらない時は？

A まずは自己分析を行いこれまでどんな経験をし、どんな価値観を持っているのかを振り返ってみてください。その結果を元に、自分が少しでも興味を持った企業があれば、その企業の説明会に行き、その企業の社員さんの話を聞いてみてください。ホームページでは得られない情報を身近に感じることができます。



Q 大手就活ナビサイトの他にオススメはありますか？

A やはり、島根の情報は地元が一番！ジョブカフェしまね（松江・浜田）のサイトは充実しています。イベント情報もたくさん載るので、要チェックです。特に、逆求人イベントは、ワンチャンスなので経験したほうがいいです。自分をどのようにアピールするかは自分次第なので自己分析がとても重要です。

Q 社員教育の充実度は大事だと思いますか？

A 大事だと思いますが、研修期間の長さや充実度は同じではありません。実際その会社で働いている先輩社員さんとお話することで、就職後の不安や分からないことを解決する手段になります。



しまね学生 ジョブメイト紹介



一緒に活動しませんか？

ジョブカフェしまねのスタッフと一緒に就活イベントの企画・運営に関わったり、企業訪問して、経営者・採用担当者・若手社員の方と直接話ができるなどメリットがいっぱいあります。

メリット

- 学校の枠を超えて友人ができる
- 就職活動をちょっと先取り
- 企業さんとの会話でコミュニケーション力アップ
- しまね学生ジョブメイトの経験を就職活動でアピールできる！



ジョブカフェしまねイベント企画会議



イベント当日の運営スタッフ

島根県立短期大学部



柳浦 瑠那

佐藤 日菜子

河原 俊平

島根大学



村田 志臣

佐藤 鈴夏

今井 勇樹

野中 智博

島根県立大学



森 楓馬

月城 麻衣

吉田 光希

島瀬 奈都

馬場 康平



スタッフとランチ



企業訪問で名刺交換



しまね学生 ジョブメイト活動報告



島根県江津市の魅力に触れた旅

～ 江津モニターツアー ～

江津市役所 → NPO 法人てごねっと石見 →
アサリハウス → 今井産業㈱

Voice

実際に出かけていき現場の生の声聞くことって大事です！ネットだけの情報に頼ってはいけません！
ことに気付いた2日間でした。

地域を巡り、島根の魅力に触れた 2日間で学んだこと

- #6次産業について新商品の提案
- #江津のまちづくり
- #教育魅力化
- #まちのインフラを支える



ジョブカフェしまねの イベントスタッフ



企業・学生の受付から会場内の誘導まで、イベントを円滑に進めるために「自分に何ができるか」自ら考えて行動する。イベントを裏側から見ることでなかなかない貴重な体験です。



就職フェアしまねでオプション企画のデモンストレーション

企画から本番まで

～ しまね学生ご縁カフェ ～

“学生の学生による学生のための”イベントづくり！学生と社会人との交流をテーマに、企画から準備、広報活動、当日の運営など、全てしまね学生ジョブメイトが行う初めての取り組みとなった「しまね学生ご縁カフェ」。どのような企画ならより学生が集まってくれるのか、社会人とのトーク以外ならどんな催しがあれば良いのかなど、打ち合わせを重ねながら学生目線で内容を考えました。

島根大学、島根県立大学短期大学部でチラシ配布を行った甲斐もあり、当日は多くの学生が集まってもらえ、目的であった「学生と社会人との交流」が実現できました。

参加者の声

- 社会人の方と関わる機会はほとんどなかったので、とてもいい経験になりました。自分で勝手に抱いていた社会人のイメージとは違うことが結構あったので参加して良かったと思いました。
- いろいろな方と話すことで新しいことを知ることができるので、このような機会をまた作っていただきたいです。
- たくさんの方とお話できて良かったです。就職活動の参考にしていきたいです。
- 社会人の方々に実際の仕事の様子などについて聞けたりして良かったです。





My PAGE

[マイページ]

就職活動を通して感じたこと、気づいたことなどを書き込んでみよう。自己PRや自己分析のヒントにつながることも!どんな小さなコトでもOK!

わたしが叶えたい
将来の夢

.....

.....

.....

.....

.....

.....

子どものころの
将来の夢

.....

.....

.....

.....

.....

.....

これまで・今も
一番夢中になったこと

.....

.....

.....

.....

.....

.....

絶対に譲れない
働く条件

.....

.....

.....

.....

.....

.....

わたしの
良い所・得意なこと

.....

.....

.....

.....

.....

.....

わたしの
悪い所・苦手なこと

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ジョブカフェしまね
キャリアアドバイザーが聞いた!

ジョブカフェしまねを9月まで利用していた

就活先輩の声



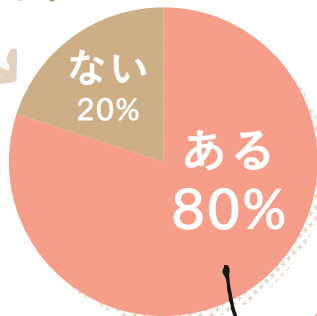
Q

これまでの就活を振り返って、
「後悔していること」はありますか？

後悔していると答えた人のうち、
「もっとやっておけばよかったこと」の

1位は「自己分析」

実際ジョブカフェしまねでも、就活が長引いている人は、「何が軸なのか分からなくなった」「何がやりたいことか分からなくなった」などの声を多く聞きました。



自己分析とは ...

「自分を探る」作業のことです。「どんなシゴトがしたいか」「どんなシゴトが自分に向いているか」「どんな会社に行きたいか」を認識・理解することです。

後悔しないために ...

「自己分析」は時間をかけてしっかりやってみることが必要です。興味があることだけでなく、自分の得意とすること、また人から見て優れている点などに目を向けていくことも必要です。ジョブカフェしまねでは「ステップ9」という就活プログラムをやっています。何からやったらいいかわからない人は、まずはこのプログラムをおすすめします。

就職活動の拠点に！

ジョブカフェしまね

【キャリア相談】

自分に合う仕事ってなんだろう？就職についての悩みやわからないことなど、専門のキャリアアドバイザーとじっくり話してみませんか？応募書類の添削や面接練習もできます。

\\ しっかり相談 /
ブース相談

[要予約：50分]

※当日は開始の10分前までに
受付へお越しください。

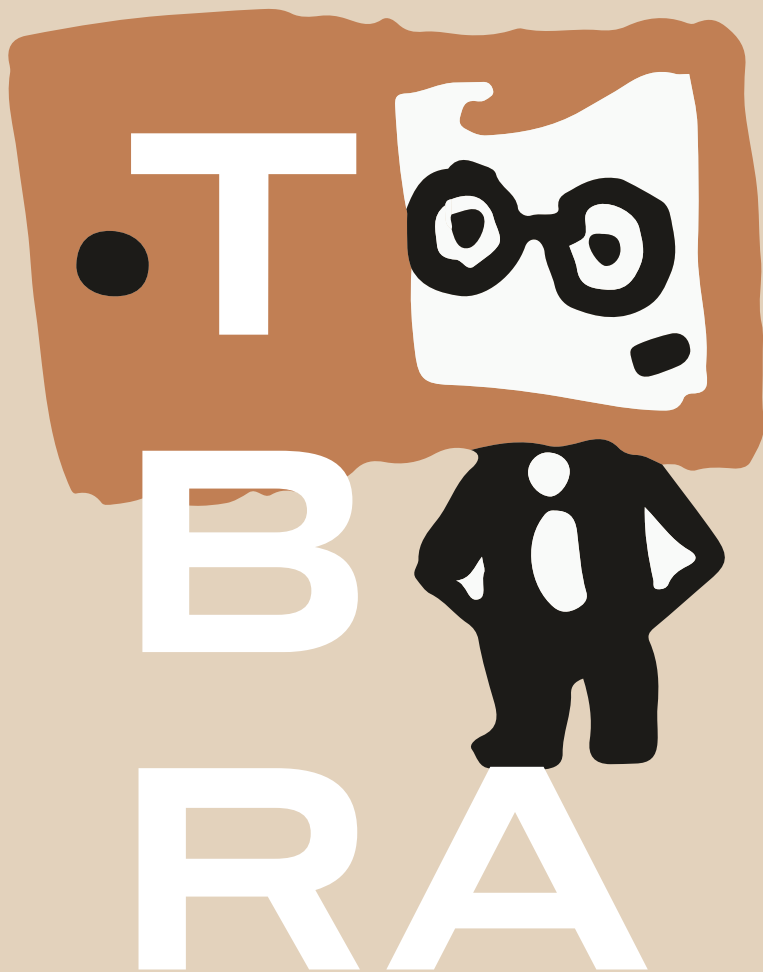
● 松江センター
☎0120-67-4510

● 浜田プランチ
☎0120-45-4970

\\ ちょっと相談 /
フロア相談

[要予約：20分]

※予約不要ですが、お待ちいただく場合があります。
※12～13時はアドバイザー不在のためご相談いただけません。



job café
shimane

ジョブカフェしまね

ジョブカフェしまね 検索 <https://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/>

■ 松江センター ☎0120-67-4510

〒690-0003 鳥根県松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
営業/月～土曜 AM9:30～PM6:00
定休/日・祝日・年末年始

■ 浜田ランチ ☎0120-45-4970

〒697-0034 鳥根県浜田市相生町1391-8
シティパルク 浜田2階(いわみぶらっと内)
営業/月～金曜 AM9:30～PM6:00
定休/土・日・祝日・年末年始